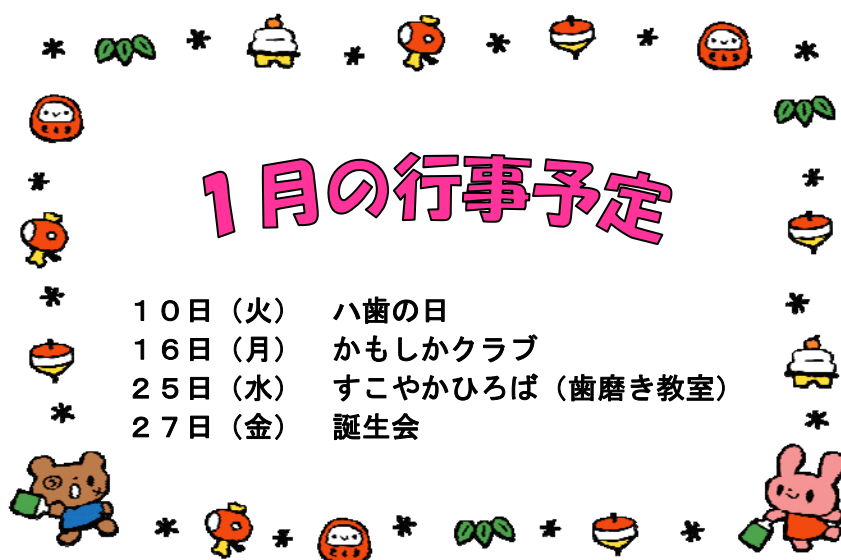


でわだより

平成29年1月5日
出羽保育園
〒990-2172
山形市大字千手堂字沢田203-5
TEL 684-3018
FAX 684-3072

新年 明けまして おめでとうございます
冷え込みは厳しいものの、雪のない穏やかな年明けとなりました。
昨年は4月の熊本地震にはじまり、岩手、北海道の台風、そして年末には新潟の大規模火災と災害の多い年でした。年々災害が多くなっていますが、自然は私たち人間に警鐘をおくっているのではないのでしょうか。また、「保育園落ちた 日本死ね」の言葉は衝撃的でしたし、保育園や保育士がメディアにクローズアップされました。乳幼児期の子どもの育ちが大切であることは承知していても、これだけ真剣に考えてくれたこともこれまではありませんでした。そして今、国の大きな課題となり少しずつ動き始めました。これが追い風になり、子育て環境が良くなることを切に願っています。
子育てと仕事の両方を抱える保護者の皆さんは、本当に日々お忙しいことと思います。私も会議が入ったり、書類の期日が迫ったりすると余裕がなくなり、知らず知らずに利己的になっています。「やさしい子」「思いやりのある子」と望みますが、手本は私たち大人ですね。今年は、忙しい時ほどこの言葉を大切にしていきたいと思います。
今年も健康で楽しい園生活になるよう、職員一同頑張ります。ご協力よろしくお願いいたします。

(園長 岡崎 記)



締めくくりに向けて…

～大切にしたいこと～

いちご組

ハイハイや歩行ができるようになり、日に日にスピードアップ！体を思い通りに使えるようになり行動範囲も広くなりました。長い廊下を何度も行き来する子もいれば、興味のあるものを見つけては立ち止まり、なかなか前に進まない子など様々。たくさん体を動かしながら、興味を広げいろいろな発見に共感していきます。

すみれ組

友だちの真似をしたり、名前を呼んで一緒に遊んだりする姿が見られます。まだ自分の気持ちを言葉で上手く伝えられない分、おもちゃや場所の取り合いでトラブルになることもあります。保育者が仲立ちとなり、お互いの気持ちを代弁しながら、友だちの存在に気づける保育に努めます。

たんぽぽ組

自分でやりたいという気持ちが強くなり、「ひとりでする！」の聲がたくさん聞かれます。ズボンを裏返しに履いたり、スプーンでご飯をすくった拍子にボンと飛んでいってしまったりと思い通りに行かないこともあります。が、“最後まで自分で”という意欲を育みます。

さくらんぼ組

身の回りの事が一人でできるようになり、自立に向かっています。ランチルームでの食事のもその一つ。バイキング給食でお盆を慎重に運んだり、 Tongue で果物を掴む手にもグッと力が入っています。褒められると一層励みになります。「できた！」が自信に繋がり、次に挑戦する気持ちを育てます。

もも組

友だちとの関わりが深まっています。当番活動の中で、友だちと話し合い役割を決めたり、遊びの中でも友だちとルールを決めたりすることができます。自分の気持ちをしっかり伝え、相手の気持ちも認め合いながら、“仲間”という思いを大切にしていきます。

うめ組

生活発表会に向けて、みんなで力を合わせ最後まで取り組もうとする姿が見られます。顔を寄せ合い、意見を出し合うことを大切にしています。就学に向け、残り3ヶ月。生活を見直し、自分で考えて行動できるようサポートしていきます。

早寝、早起き元気いっぱい！

年末年始で不規則な生活習慣が身についてしまった……というお子さんはいませんか？生活リズムを整えるためには早寝、早起きの習慣をつけることが大切です。まずは実践！寝る前には部屋を暗くして、遅くても9時には布団に入るようにし、朝は、毎日同じ時間に起こし、リズムを作ってあげて下さい。そして、朝ご飯をしっかり食べ元気に登園しましょう。保育園でもよく食べ・よく遊び・よく眠ることで健康な体をつくっていきます。山形の冬は長いので、寒さに負けず元気に乗り越えましょう！

